

令和6年度 保育園評価（自己評価シート）

にしき保育園 氏名

今年度の園運営や保育全般を総合的に評価し次年度の指導計画に生かせる内容で記入してください。

1 保育目標

| |
|---|
| <p>* 心身ともに健やかな子ども 日常生活に必要な基本的な生活習慣、態度を身につけ、ひとりひとりの能力、育ちを大切に援助、育成する。</p> <p>* 感性豊かな子ども 四季を通して自然の中で、様々な体験を積み、豊かな感性を育てる。</p> <p>* 仲間とともに育つ子ども 友だちとの関わりの中で、お互いを認め合い、思いやりの心を育てる。</p> |
|---|

2 職員確認事項

| |
|--|
| <p>1 職員間の連携を密にして園共通の理解を深めるとともに、預かり施設との連携も深める。</p> <p>2 働きやすい職場をめざし、心穏やかに仕事を行う。</p> <p>3 保育士の資質の向上を目指す。</p> |
|--|

3 今年度の重点目標

| |
|--|
| <p>①園児が安心して過ごすことができる園づくりをする。</p> <p>②身近な自然を取り入れた保育に力を入れ、命の大切さを伝える。</p> <p>③健康・安全保育の推進を図り、良い習慣を身につけさせる。</p> <p>④保護者・地域との連携を図り、良い環境の中で保育が出来るよう努める。</p> |
|--|

* 「評価」の欄には（A：よく達成できた B：達成できた C：やや課題が残る D：改善を要する）で記入する。

* 「取組状況と改善方法」は来年度に向けての改善点を具体的に記入する。

| 評価分野 | 項目 | 評価 | 取組状況・改善方法 |
|------|---|-------------------|---|
| 園運営 | 1 散歩や、行事などを通して地域の人と触れ合う機会を持つ保育に取り組んだか。 | A:1 B:6 C:5 | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの作成ができなかった。クラスだよりだけでなく、ホームページでも子ども達の様子を伝えられるようにしていきたい。 ・1歳児なので、なかなか散歩に出る機会などが作れず、地域の方に出会うことがなかった。 ・園行事・職員不足。天候等条件が揃わず、園外へ行く機会が少なかったことが残念。 |
| | 2 保護者からの相談内容を、担任一人の問題にしないで、園全体で受け止めたか。 | A:2 B:10 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信では、ホームページをあげるという課題が残った（自分自身）。業務時間内にできるように計画的に進められるようにする。 ・今年はあまり散歩に出掛けることができなかった。しっかり予定を立てて季節ごとに自然と触れ合いたいと思う。 |
| | 3 園だよりや、クラスだより、連絡帳、掲示板などで園の情報などを発信できたか。 | A:3 B:8 C:1 | <ul style="list-style-type: none"> ・園だよりやクラスだより、連絡帳やアプリを使っている情報発信は十分できていると思うが、掲示板、特に園内マップの活用方法に課題が残ると感じる。季節による自然物との関わりをもっと保護者に発信していく為に例えば、3か月ごとに更新していく等決めると取り組み安くなるかなと思った。 |
| | 4 地域の子どものための保育ニーズを把握し、園庭開放など積極的に取り組めたか。 | A:2 B:8 C:2 | <ul style="list-style-type: none"> ・余裕をもって保育する為に十分な職員数の配置をのぞむ。 ・園庭開放の情報発信を行い、来てもらいやすい環境作りが必要だとは思いますが、そこまで手が回らない。 |
| 保育理念 | 1 乳幼児期は、生涯にわたる『生きる力』の基礎が培われる時期であることを理解し、保育を実践しているか。 | A:3 B:9 | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が主体的に動くことができるように、保育をどう進めていったらいいのか迷った。小さな声掛けや環境構成もその都度職員同士では話しながら考えた。 ・子どもの主体性を尊重し、関わるよう努めた。 ・室内環境づくりが難しかった。一人一人をしっかりと見ていけるようにし、職員間でもいろんなことを共有していくことが大切。 ・保育の方向性に迷いながらの1年だった。連携を取り、子ども第一の保育を当初から進められたらよかったと反省がある。 ・今年は担当制もあり、更に「個」を大切に関わってきた。子どもの成長に合わせて、よいところを伸ばそうと保育してきた。 |
| | 2 子どもの情緒を安定させ、人への信頼感を育てる関わりができたか。 | A:3 B:9 | |
| | 3 子どもが興味や関心を示し、主体的に関わろうとする環境を整えているか。 | A:3 B:8 C:1 | |
| | 4 友だちとの関係の中で『個』の成長も促すことを意識して、生活や遊びを展開させたか。 | A:2 B:9 C:1 | |

| | | | | |
|-------|----|---|-------------------|---|
| 保育の内容 | 1 | 全体的な計画をもとに、指導計画を意識して保育実践に努めたか。 | A:2 B:8 C:2 | <ul style="list-style-type: none"> ・「食育」について意識して保育に取り組むことができる機会が少なかった。身近な食材に触れる機会をもてるようにしたらよかった。 ・主体性を大切にされた保育を実践するとなると、指導計画を意識することが難しい場面もあった。 ・身近に自然にもっと触れる機会をもてればよかった。 ・子ども達が室内でも運動遊びができるようにしていたが、朝の好きな遊びの時間をより活用出来たらよかったと思う。（機会を設けるのが少なかった） ・園外に出る頻度をもう少し増やす。そのためにも安全に取組めるように、職員配置を整える必要がある。 ・理解に苦しむ場合にはもっと園外でのサポートを利用し、学びを設ける必要性を感じる。また、職員を増やすことで、安定した保育にも繋がるように思う。 ・積極的に地元野菜を使ったり、特産物、季節の旬の食材を取り入れ、直接見たり、触れたりなど五感を意識した食育を子ども達に体験してもらえよう、保育士と連携を図りながら食育活動の提案等、ちょいりしつからも取り組んでいきたいと思う。 |
| | 2 | 季節感や日本の伝統的な行事など、指導計画の中に積極的に取り入れたか。 | A:3 B:9 | |
| | 3 | 『食育』や『眠育』の重要性を意識し、それぞれの環境などに工夫し取り組めたか。 | A:2 B:10 | |
| | 4 | 子ども達が十分に身体を動かせるよう、時間と場所を確保するなど配慮できたか。 | A:3 B:7 C:2 | |
| | 5 | 健康な生活のリズムを身につけるよう、子どもの1日の流れを考えた保育ができたか。 | A:3 B:9 | |
| | 6 | 順番を守るなど約束やきまりの大切さを理解できるように、丁寧に説明できたか。 | A:1 B:11 | |
| | 7 | 身近な自然事象に触れたり、動植物を飼育・栽培し興味・関心を待たせることができたか。 | A:4 B:6 C:2 | |
| | 8 | 子どもが絵本や物語の内容と自分の経験を結びつけたり、想像や感動が広がるよう読み方を工夫したか。 | A:2 B:10 | |
| | 9 | 特別な支援が必要な子について理解を深め、職員間で共有しながら適切な支援に努めたか。 | A:2 B:8 C:2 | |
| | 10 | 地域の特産物や、季節の旬の食材を意識し、献立に取り入れたか。 | A:3 B:7 C:1 | |
| 保健・安全 | 1 | 子どもの日々の健康状態を把握し、他の職員との共通理解に努め対応できたか。 | A:3 B:9 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全点検について、担当を忘れていたことがあった。危機意識を持ち計画的に行う。 ・コロナやインフルエンザ等感染力の強い病気はどうしても子ども、職員の中で広まってしまう。欠席やマスクの着用を強制することはできないが、「〇〇（病名）の感染者〇名」と掲示板でお知らせしたり、可能な限りでマスクの着用を促す等、少しは抑えられるのではないかと考えた。 |
| | 2 | 衛生面に気をつけながら、安全で保健的な環境を整えたか。 | A:2 B:10 | |
| | 3 | 感染症に関する知識を持ち、子どもや保護者に対応できたか。 | A:2 B:8 C:2 | |
| | 4 | 計画的に安全点検をするなど、危機意識をもって保育に臨んだか。 | A:3 B:8 C:2 | |
| | 5 | 訓練を通して自己防災意識の向上につながったか。 | A:3 B:9 | |
| 資質向上 | 1 | 保育士や調理員としての責務と誇りを自覚して人間性と専門性の向上に努めたか。 | A:2 B:10 | <ul style="list-style-type: none"> ・「食育」について意識して保育に取り組むことができる機会が少なかった。身近な食材に触れる機会をもてるようにしたらよかった。 ・主体性を大切にされた保育を実践するとなると、指導計画を意識することが難しい場面もあった。 ・身近に自然にもっと触れる機会をもてればよかった。 ・直接研修などに参加する機会はなかったが、動画（DVD・YouTube）等で見ることができるようになったのでよかった。 ・研修には積極的に参加したが、実践に活かせるようにしたい。 ・職員が足りないというところがあったが、できるだけ多くの人が研修を受けられたらと思う。 ・もう少し研修の場に参加できるように、努力していきたいと思う。 ・つい、日々の仕事に追われてしまうが調理を行う上で「安心・安全・衛生」を意識しながら、調理員間でアレルギー間違いや混入がないように、情報共有や声掛けをしながら仕事を進めていきたいと思う。時間に間に合うよう、スムーズに調理を行うため、課題の改善に努めたい。 |
| | 2 | 自分の業務を振り返り、課題を見つけ、改善策を考え工夫して取り組めたか。 | B:10 C:2 | |
| | 3 | 積極的に研修に参加したり専門書を読むなど保育に関わる様々な知識や技能の向上に努めたか。 | A:1 B:6 C:5 | |

その他(保育の向上・職員間を良くするための意見やアイデアなど)